

2021年(令和3年)3月14日(日曜日)

三島のNPOに大賞

中部の未来創造大賞

中部地方の優れた地域づくり活動を顕彰する「中部の未来創造大賞」の表彰式が九日、名古屋市中区であった。愛知、岐阜、三重、静岡、長野の五県から三十六件の応募があり、NPO法人グラウンドワーク三島(三島市)に大賞が贈られた。

同団体は、三島市と沼津

市の境にある松毛川で、放置された竹林の伐採や植林、清掃に取り組んできた。渡辺豊博専務理事は「一人一人の力は小さいが、足し算で大きな力に変わる。汗をかいた成果が形として残り、達成感がエネルギーになっている」と話した。

五県や中日新聞社などで

つくる推進協議会が主催し、今年で二十一回目。他の

主な入賞団体は次の通り。

中日新聞社賞 NPO法人

チームみらい中津川市防

災市民会議(岐阜県)▽優

秀賞 静岡県立掛川西高校

パソコン部(静岡県)、防

災ママかきつばた(愛知

県)、角文株式会社(同)

▽中部経済連合会賞 愛知

県立南陽高校Nanyo

Company部(同)